



杉 浦 敏 議員

小・中学校の普通教室へ 扇風機の早急な設置を

問

小・中学校普通教室への扇風機設置について聞く。
弥生・十四山東部小学校ではPTAがお金を捻出して取り付け、十四山中学校では不用品募集で8台が集まっている。

外気温が35度で教室内は37度を超え、子どもの体温より高くなってしまい、健康状態や勉強への意欲に大変悪い影響を与える。
早急に設置してほしいがどうか。

各教室4台導入 を検討したい

答 教育部次長

財政状況も勘案し計画的に導入していきたい。すべての普通教室に4台ずつ入

れていきたい。

国の21年度補正予算の交付金活用も視野に入れ、検討していきたい。

バス見直しの 法定協の方向は

問

巡回福祉バス改善のための法定協議会【関連記事12面】について尋ねる。
「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき設立する組織で、7月10日に設立した。

バス等の運行形態や運賃等を協議する。法定計画を定め、国の補助を受けることが可能。

(1) 20年度の検討委員会でどんな結論が出たのか。

(2) 全体の予定

(3) 南北に長い地理的問題を大前提に、市民の声、要望を把握できるアンケート

を、より多くの人に実施できないか。
(4) 計画実施は22年度か。
(5) 協議結果はどう報告するのか。

有料化を視野に 総合的見直しを

答 防災安全課長

(1) コミュニティーバスへの移行、有料化を視野に検討し、総合的に見直しを進めていくことが集約された。
(2) 予定は①交通体系の現状把握（6月末）②ニーズ調査（6月下旬～8月末）③問題点の整理等（9月末）④実施方策検討（8月中旬～半年間）

で、この間4回ぐらいの協議会を予定している。
(3) 学区・地区に比重を置いて実施したい（桜・弥生学区は各290通、十四山地区280通、他3学区は各280通）。
(4) 順調に進んだ場合、22年6月をめどに考えている。
(5) 広報等で周知したい。



巡回福祉バス